




# タロットの歴史年表：中世ヨーロッパから現代日本まで

## 黄金の夜明け団以前(19世紀以前)

13世紀 ～ 15世紀	1450年代	タロット原型 マムルーク・カード(トルコ 52枚) ヴィスコンティー・スフォルツァタロット イタリア(ミラノ)の名家で製作  <b>①タロット創世記ゲーム利用時代</b>
～	15世紀後半	ソラ・ブスカ の78枚 イタリア(ヴェネツィアorフェラーラ)で製作  ← 参考に
18世紀	1760年	ニコラス・コンバー製作マルセイユ版  ← レプリカ利用 <b>②マルセイユ版ゲーム利用時代</b>
19世紀	1781年	クルド・ジェブラン 原書世界第八巻 タロットエッセイ
	1783年	エテイヤ(本名ジャン=パプティスト=アリエット) 著書：タロットと呼ばれるカードによって楽しむ方法 エテイヤ版タロットを出版 →史上初の職業占い師  <b>③古代エジプト起源説による秘教化時代</b>
	1853年	エリファス・レヴィ(フランス人) 高騰魔術の教理と祭儀 →カバラを取り入れ、 <b>生命の樹とタロットを紐づけ</b>
	1863年	ポール・クリスチャン 本名：ジャン=パプティスト=ビトワ 著書：テュイルリーの赤い人 →タロットで初めてアルカナという言葉を使う →薔薇十字団(秘教&キリスト教団)と関連付け
	1888年	黄金の夜明け団設立 <b>④カバラと紐づけ、秘密結社化時代</b>

## 黄金の夜明け団以降(19世紀末、20世紀)

	世界	日本
19世紀	1888年 黄金の夜明け団設立(薔薇十字団員が関連)	
	1889年 パピュス(薔薇十字団員) ボヘミアンのタロットを出版 →大アルカナが一般化	黄金の夜明け団員が ライダー版、トート版を出版
20世紀	1909年 <b>ライダー版</b> (ウェイト・スミス版)出版 監修：アーサー・エドワード・ウェイト 作画：パメラ・コールマン・スミス →小アルカナが絵柄化 	
	1930年代 <b>マルセイユ版</b> として販売 グリモー社 (フランス) 	
	1942年 <b>トート版</b> 出版 監修：アレクスター・クロウリー 作画：レディ・フリーダ・ハリス  <b>⑤黄金の夜明け団時代</b>	1931年 河合乙彦 著書：西洋運命書 →タロットカードの運命判断 酒井潔 著書：高齢魔術
	1970年 イーデン・グレイ(タロット占いの母) 本名：プリシラ・バードリッジ 幻の3部作 1. 啓示タロット 2. 皆伝タロット 3. 自在タロット →ウェイト版が教材で実用的で平易な文章 → <b>ポジティブな解釈</b> (ニューエイジ) <b>⑥ポジティブ精神世界と融合時代</b>	1961年 澁澤龍彦 著書：黒魔術の手帳 で古代カルタの謎
		1972年 種村季弘 著書：錬金術 タ ロットと患者の旅
		1973年 中井勲 著書：タロット →78枚全ての絵札が付録
		1974年 辛島宜夫：タロット占いの秘密 <b>日本オカルト元年</b>
		1979年 少女向け占い雑誌 マイバースデー創刊
	→様々なタロットカードが登場する時代に(Osho禅タロット等)	